

ぶらりわが街宮沢界隈

(32) 宮沢界隈 Event Calendar (イベントカレンダー) - 1 -

宮沢界隈の人たちとの交流とふれあいの場としている祭り・イベントなどを紹介します。さらに、絆を深め私たちが住む町がより好きになりますように。

◎ 宮澤諏訪神社関連

○ 1月1日 初詣(はつもうで)ー12月31日の大晦日(おおみそか)の夜食には長命を願って、年越しソバを食べ12時の108の除夜の鐘(*宮沢町では阿弥陀寺一焚き火と甘酒などの接待有り)を聞くまで起きているのが普通で、それから、まずは地元の「氏神様」に新年の無病息災を祈願します。境内には、「若睦会」が焚き火と振舞い酒で接待しています。

・ 氏子賀詞交歓会ー9時~町内の各種団体が参加、御祭神「建御名方命(たけのみなかたのみこと)」に新年の挨拶を行い、合わせて町内の安全、安心を祈願しています。

・ 宮澤太鼓の初打ち奉納ー神楽殿 *創造・進化・継承、平成4年(1992)宮澤諏訪神社の支援により宮沢町における伝統文化の創造を目的に発足。翌年、長野県御諏訪太鼓の免状を取得。その後、和太鼓音楽集団・鼓代神・伊藤流を習得し独自の打風、打法を完成すべく精進している。年間約20回の公演と共に地域の活性化を図っている。



宮澤太鼓

○ どんど焼ー2015年1月12日9時境内点火「若睦会」主催 *正月飾りの縁起物や旧年の注連縄(しめなわ)だるま、お札など焼いて無病息災を願う伝統行事。持ち込まれた正月飾りやだるまなどが積み上げられ、点火されるとオレンジ色に高々と燃え上がり、周囲の来場者から歓声が上がります。火が落ち着いたところで、食べれば風邪を引かないと伝えられる竹の先端に刺した団子(繭玉(まゆだま))を焼いて食べて一年間の健康を願います。つきたての餅(あんこ・きな粉・大根おろしー皿3種)・甘酒・焼き芋などで接待しています。



どんど焼き



どんど焼き

○ 秋季大祭(宵宮)ー2015年8月22日一榊神輿(さかきみこし)の町内渡御(とぎょ)・奉納踊り

○ 秋季大祭(本宮)ー2015年8月23日一子供御輿の町内巡行・宮澤太鼓の奉納・納涼踊り

宮澤諏訪神社の秋季大祭は、各種団体の売場が揃い、神楽殿で宮澤太鼓の奉納、境内で奉納・納涼踊りが行われ、近隣の方々にとっても夏体みの終盤を彩る風物詩として親しまれ、老若男女の楽しそうな笑顔や話し声の人たちで溢れんばかりです。特に自治会の焼きソバ・焼き鳥と若睦会のもつ煮込み・生ビールが大人気です。子供たちは、綿菓子・かき氷と子ども会の金魚・スーパーボールすくいが人気です。他に中学会ーおでん、農協婦人部ーお団子、真珠会ーせんべい、農協支部一奉納品・野菜即売が人気です。

* 榊御輿ー宵宮19時~22時、霊代の榊を若睦会が町内渡御一榊を長さ約3mの長柄をつけた約1m四方の木枠に土俵で植え込み、その幹に心筒、小枝には多数の紙垂を結び、渡御した後それらを取り祈願する。なお、拜島日吉神社の榊祭は都指定無形民俗文化財です。



榊神輿

○ 七五三祝ー2015年11月8日拝殿一高橋宮司を迎えての式典予定